

# 自然観察会だより

「初夏の万灯山へ、三光鳥と不思議なソクシンランの花を求めて」はれ 参加者 12 名



コムラサキ

サトキマダラヒカゲ



ベニカミキリ



ナランロイチゴ



キウイ



ヤブガラシとアマチャヅル

駐車場横の柳で綺麗な蝶がお見合い何で? と出発。飛んでる虫を捕まえたら真紅のカミキリで何と美しい、皆感心! 畑のキウイが満開で立派な花、雄花か雌花かじっくり観察。パッと見よく似た5枚葉のツル植物、ヤブガラシはひげが葉と対生、アマチャヅルはひげが葉の腋からでるとか、その触感の違いを触ってなるほどと納得して進みます。



オオホシカメムシ



チャバネアオカメムシ



クワゴマダラヒトリ幼虫



コゲラの幼鳥



オカタツナミ

この虫何だと図鑑で調べると、背中の二ツ星と盛り上がりで判明。次にでてきたカメムシも図鑑で判り、2連勝と気分上々。道沿いのミズヒキ・ミヅツバ・トクダミ等の葉が、激しく同じ毛虫に食べられており、イモムシハンドブックでも不明。帰宅後調べると、春から初夏にかけて最も多く見かける広食性の幼虫だと分かり、長年の謎がわかりうれしい。



マエベニノメイカ



シマヘビ



コジャノメ



ヒメジャノメ



キリ

後ろからワーキューと悲鳴、これは私もちょっと…。目玉模様がきれいな蝶があちこちに現れて、みなで真剣に見入ってアジャコジャ討論、2種類いるようです。キリの花の匂いをかいでみると熱帯フルーツの香り、んートロピカル〜!!



ミカワオサムシ



フクラスズメ幼虫



クサイチゴ



ソクシンラン



百万両カラタチバナ

フクラスズメの振り振りダンスを鑑賞した後、山頂下の苺畑でいちご狩り食べほ。何と甘くて美味しい事、あまおう勝ってるよ!。お目当てのソクシンランはちょうど満開、西尾の街を背景にかっこいいがらまさしさん風カット!に見える? 下り道では、久しぶりにカラタチバナにご対面。お正月の縁起物、一両、十両、百両、千両、万両、そして百万両。

## 咲いていた花

トウカイトンボボ、ハルジオン、オニシズクシ、ニガナ、ハコグサ、アザミ、マツバウンラン、ムラサキサギゴケ、ツボミオバコ、ヤブムラサキ、オカタツナミ、ライカスガラ、エゴノキ、モチツツジ、キリ、ヤマハゼ、ソコゴ、ムラサキカタガミ、オツチカタガミ、ヘビイチゴ、ナツホイチゴ、ノイバラ、ソクシンラン、トキワツクサ、オニシズクシ

オカタツナミきれいですよね〜

## 見つけた昆虫

モンキアゲハ、クワアゲハ、アオシジリアゲハ、モンシロチョウ、ヒメカサネ、キタテハ、コムラサキ、サトキマダラヒカゲ、ヒメウラナシジヤノメ、コジャノメ、ヒメジャノメ、マエベニノメイカ、クワゴマダラヒトリ幼虫、フクラスズメ幼虫、アサヒカワトンボ、シオカワトンボ、ヘビトンボ、ミカワオサムシ、ベニカミキリ、ヨヅナシカメ、オオホシカメムシ、チャバネアオカメムシ

## 出てきたいきもの達

ヤマカガシ、シマヘビ、トカゲ、カナヘビ、

シマヘビ君もびびって慌てて穴にもぐってった

## 気づいた鳥

キジバト、コゲラ、ヒトリ、カラヒリ、ホシジロ、センダインシキイ、サコウチョウ、メジロ、ウグイス、ヤマガラ、ムトドリ、スズメ、ハシボトガラス、ハシボソガラス、

三光鳥には会えなかったけど、月・日・星、ホイホイホイは 聞けてよかったな〜

次回の予定 6月23日(土)9時 トノサマガエルやヒメタイコウチをまじめに追っかけよう